

医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

医療現場の

”見えない業務負担”を

減らすDXとは？

アジェンダ

1.会社紹介

2.医療DXの現状

3.課題と解決方法

4.医療DX事例

5.解決策

6.デモ

会社紹介

会社概要

会 社 名 パナソニック デジタル株式会社
Panasonic Digital Co., Ltd.

本 社 所 在 地 【大阪本社】
〒530-0053
大阪府大阪市北区末広町2番40号
Panasonic XC OSAKA



【東京本社】
〒104-0061
東京都中央区銀座8丁目21番1号
住友不動産汐留浜離宮ビル



代 表 者 代表取締役 社長執行役員 阿部 裕

設 立 年 月 日 1999年2月22日

社 員 数 約2,200名

資 本 金 1,040百万円

パナソニック グループでの当社の位置づけ

パナソニック ホールディングス株式会社

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社

パナソニック デジタル株式会社
お客様の「くらし」・「しごと」に寄り添った
DX・ITソリューションを展開

パナソニック コネクト株式会社

パナソニックエレクトリックワークス株式会社

パナソニック HVAC & CC株式会社

パナソニック エナジー株式会社

パナソニック インダストリー株式会社

パナソニック株式会社

医療DXの現状

～医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか～

①医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・電子カルテ導入

紙から電子へ
記録の効率化を目指した第一歩

①医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・電子カルテ導入

紙から電子へ
記録の効率化を目指した第一歩

管理・転記・連携の手間
システム間で少しでも仕組みが違うと連携できない

②医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・各種電子化

予約・受付・検査など多岐にわたる領域で導入が進む。

②医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・各種電子化

予約・受付・検査など多岐にわたる領域で導入が進む。



システム同士をつなぐ作業、例外処理、確認業務等に時間を取られる

③医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・システム間のデータの受け渡し

電子カルテからCSVを出力し、Excelで加工して医事会計に登録.....
毎日繰り返される手作業

③医療DXが進展する中で、なぜ現場は楽にならないのか

・システム間のデータの受け渡し

電子カルテからCSVを出力し、Excelで加工して医事会計に登録.....
毎日繰り返される手作業

事務作業に時間を取られる
もっと他の業務に時間を使いたいが、事務作業に日中の時間を使っ
てしまっている。

・デジタル化したのに楽にならない

デジタル化が進んでも、日々の運用の中で担当者が手を動かし続けている作業があります。この"見えない業務"こそが、疲弊と非効率の根本原因です

・デジタル化したのに楽にならない

デジタル化が進んでも、日々の運用の中で担当者が手を動かし続けている作業があります。この"見えない業務"こそが、疲弊と非効率の根本原因です

**「デジタル化したのに楽にならない」——
これは特定の医療機関だけの問題ではありません**

医療現場での課題・解決方法

<課題>

**システム間の転記作業が増え、
ミスと負担が増大**

<解決>

データ入力・転記を自動化

<課題>

システム間の転記作業が増える

<効果>

ヒューマンエラーが激減/
入力時間を最大80%削減

データ入力・転記を自動化

<課題>

毎日発生するルーチン業務に時間が奪われている

<解決>

就業時間前に事前準備を自動化

<課題>

<効果>

**日中の作業効率・時間を大幅改善、
他の作業時間を確保**

<課題>

**担当内容・種類が多く、
作業自体に時間が取られる**

<解決>

単純な作業はRPAで自動化する

<課題>

<効果>

属人化改善/コア業務へ意識を集中、
サービス品質向上

単純な作業はRPAで自動化する

＜課題＞

人材不足で業務が回らない

＜解決＞

“デジタルワーカー”を追加

<課題>

<効果>

人手を増やさずに業務量拡大に対応

医療機関導入事例 ご紹介

事例① 済生会熊本病院：使いこなせないRPAをローコードへ切替え

課題

- ・高機能RPAを導入したものの、複雑すぎて使いこなせない
- ・開発が難しくベンダーへの依存が続いていた
- ・忙しい業務の合間で作成・修正ができない
- ・働き方改革(残業削減)へのプレッシャー



解決策

- ・高機能なものよりも、ロボットを手軽に作成できるRPAに変更
- ・いきなり全てを自動化せず、現場負担の大きいものから少しずつ自動化



▲詳細はこちら

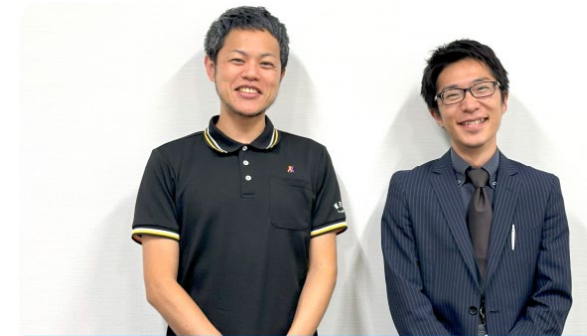
事例② 吹田市民病院：ルーティン業務を夜間自動処理

課題

- ・毎日発生する省略できないルーティン業務
- ・電子カルテ・医事会計などシステム間の手作業連携

解決策

- ・データ取得→加工→登録までの一連を自動化
- ・夜間にロボットを実行することで、翌朝には完了した状態に
- ・10以上の業務を自動化し、毎朝2時間の業務軽減



市立吹田市民病院様

電子カルテや医事会計システムもRPAで自動化
出勤したらルーティン業務が終了していて感謝の声



▲詳細はこちら

事例③ 大阪けいさつ病院：人海戦術からの脱却

課題

- ・業務運用が、手作業で実施が常態化
- ・熟練者に依存した業務フローによる属人化

解決策

- ・医事課を中心に業務を自動化、年間1257時間の削減
- ・非エンジニアの現場担当者が自らロボットを作成
- ・医事課で効果が出た後、他部署へ展開



▲詳細はこちら

3つの事例で共通しているポイント

- 現場の人が直感的に操作できるRPAの導入
- 無償の伴走サポートで不明点は直ぐに解決
- できるところから少しずつ自動化

解決策：ロボオペレーターのご紹介



企画・開発

株式会社PKSHA Associates（東京都渋谷区）

- “Associates” は「同僚・仕事仲間」を意味する言葉です。人と共に働くソフトウェアの提供を通じて、日本の労働人口問題を解決することを目指しています。
- 株式会社PKSHA Technology（東証プライム：3993）のグループ会社です。

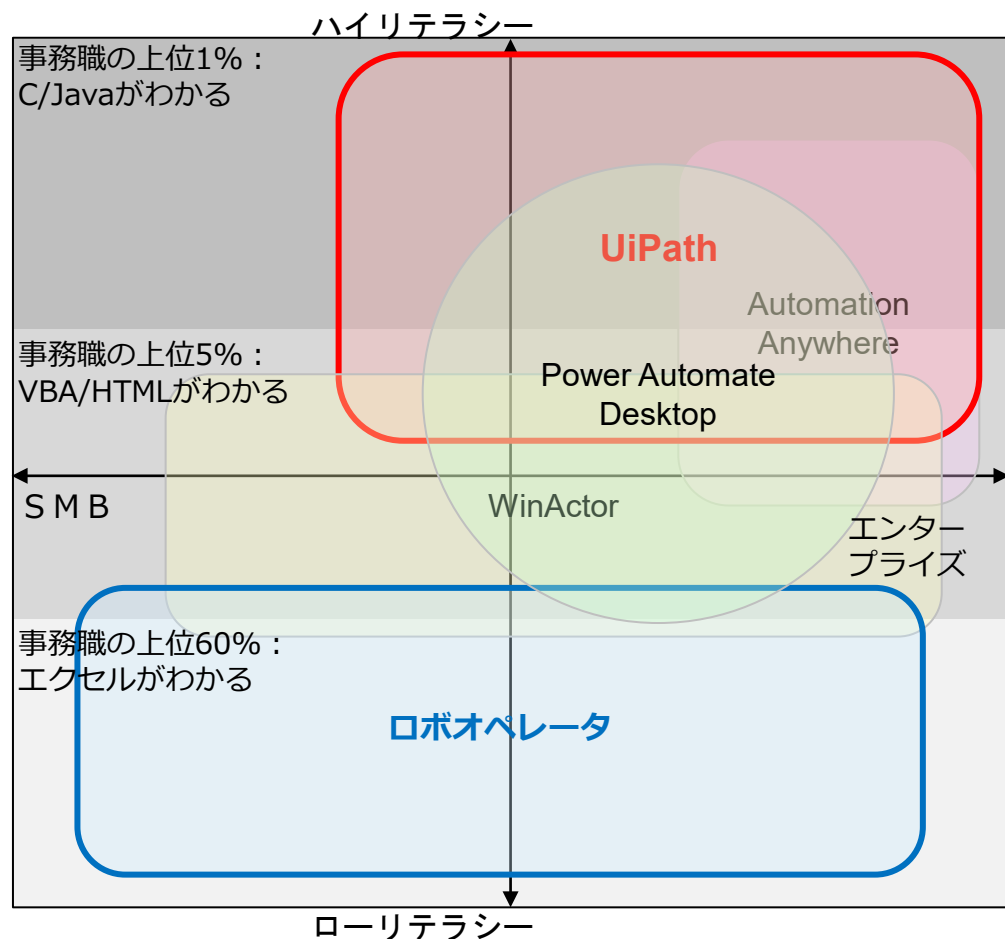
販売実績* (2025/9)

ロボオペレータは、大企業から中小企業まで幅広いユーザの皆様よりご評価いただいています。

- ・ 導入企業数： **2,700 社**
- ・ ライセンス数： **7,700 本**

※導入企業数・販売ライセンス数は、本番利用分のみカウント（トライアル利用分は除く）

RPAツールの棲み分け



UiPath/WinActor/Blue PrismなどのRPAツール

導入・運用部門 : 情報システム部門がメイン

得意なロボット : システム間データの自動連携

サポート : システムサポート的な内容

ロボオペレータ

導入・運用部門 : 現場部門がメイン

得意なロボット : 現場の手元業務の自動化

サポート : 各現場担当者のためのサポート

双方の強みを理解し、
使い方に合わせたRPAツールを利用することが重要

ロボオペレータの6つの特徴

現場でのRPA導入成功に徹底的にこだわり、製品・サービスを提供しています

ロボオペレータ®

一般的なRPA

設定 難易度

かんたん

- 視覚的・直感的
- 基本機能を覚えればOK

難しい

- 機能の数が膨大
- 結局プログラミングが必要

サポート 体制

無償で導入成功まで伴走

- 質問とWeb面談は無制限
- 業務・ロボ化の優先度の整理
などまで手厚く支援

有償で 質問対応 + 役務

- 研修、作成代行、回数制…
- “売りっぱなし” も散見

価格体系

1 か月・1 ライセンスから

- 追加費用は一切なし
- いつでも解約可

初期費用 数百万円から

- 「年間契約のみ」「3本から」
- 作成代行料、導入コンサル…

ロボオペレータの6つの特徴

現場でのRPA導入成功に徹底的にこだわり、製品・サービスを提供しています

ロボオペレータ®

一般的なRPA

充実の サポート資料

分かり易い動画で説明

- コマンド毎の個別動画
- 豊富な操作演習

シナリオで説明

- ピンポイントでの説明が無い
- 知りたい内容が探せない

操作対象 アプリ

なんでも

- 画面に映るものが全てが対象

限定的

- 非対応アプリはお手上げ

無償 トライアル

1 か月・3ライセンスを提供

- サポートレベルは本契約と同等
- 本契約へそのまま移行

トライアル費用 数十万円から

- 検証で費用が発生
- 機能・作成本数の制限

ロボオペレータのデモをご覧ください

- ・**画像認識を用いたコマンド**

誰にでも簡単にロボットが作れる

- ・**コマンドオプションで複雑な操作に柔軟に対応**

各ツール群に沿ったチューニングが可能

- ・**エラー発生時、録画機能による修正・改善のしやすさ**

百聞は一見に如かずを地で行えます

ロボオペレータや業務自動化についてもっと詳しく知りたい方へ

ハンズオンセミナーや無料トライアルもございます お気軽にお申込みください

無料トライアル



ハンズオンセミナー



お問い合わせ





Panasonic